

## 緊急即応（事故対応）マニュアル、連絡図

- \* 大会運営組織図の作成
- \* 大会スケジュールの作成（行われるイベント全てを含む）
- \* 大会会場図の作成
- \* 会場内避難経路図の作成

### 事故発生時の対策

ここで言う事故とは、熱気球の事故以外に、同時開催されている他のスポーツイベントでの事故、会場内での火災等の事故も含む

#### 事故対策本部の設置

- \* 事故が発生した場合は、速やかに事故対策本部を設置する
- \* 事故の状況、及び大会の規模に応じて、事故対策本部内に以下のような班を作る（又は個人を割り当てる）
- \* 事故対策本部は、各班（又は個人）に対し的確な指示を行い、迅速な事故処理と対応を行う

#### 組織体制

- 【気球関連事故】 — 大会実行委員会（運営本部、競技本部）
- 【気球以外の事故】 — 組織委員会（運営本部）又は運営委員会

#### 大会実行委員会（運営本部、競技本部）

委員長、運営本部長、事務局長、プレス対応チーフ、イベント管理チーフ、競技委員長、副競技委員長、セーフティオフィサー

#### 運営委員会（規模が大きな大会については設置される）

事務局長、事務局次長、総務局次長、総務班長、観客対策班長、交通対策班長、施設班長

#### 関係機関

警察関係、消防関係、国土交通省、空港関係、電力会社関係、JR 等鉄道関係、自衛隊、NTT、海上保安庁、

## 各班の任務

### 情報収集班

事故に関する的確な情報を収集すると共に、事故対策本部に対し速やかに報告する

### 広報班

情報の統一を図り、報道機関並びに各航空施設・諸官庁等への迅速かつ正確な情報提供にあたる

### 事故処理班

事故発生後、直ちに警察、消防、空港等の関係機関へ通報すると共に、速やかに現場に急行し、救助活動や二次災害の防止に努める。また、事故の状況を速やかに事故対策本部へ報告すると共に事故原因究明のための現場保存を行う

### 観客対策班

事故の為に観客が動揺したり、パニックに陥らないように避難誘導等の対策を図る

### 地元対策班

事故状況を十分把握し、被害等が地元へ及ぼす影響を調査し、地元自治会・JA等へ正確な情報提供や協力、調整を図る

### 工作班

事故・災害の処置の為に活動の支援及び必要資材や器材の調達を行う

### 救護班

現地応急救護所を設置し、負傷者の収容、応急手当の実施。状況に応じて消防署等と連絡を取り、救急車の要請を行う

### テロ及び悪質な脅迫電話に対する対応

\*テロの情報。悪質な脅迫電話などがあった場合は、直ちに本部内の警察に報告し（又は警察に連絡し）指示に基づき、観客及び関係者の誘導/避難等必要な処置を行う。その際、合図となる音楽等を放送し、会場内のスタッフに知らせ、本部からの指示に従い各スタッフは行動するものとする。

## 緊急電話連絡網

気球関係-競技本部、ロストバルーン、事故対策、

航空機事故（他のスカイスポーツイベント）

その他-運営本部、プレスルーム、警察、救急・消防

地元各自治体

警察署

国土交通省河川出張所

飛行場・滑空場

自衛隊

電力会社

海上保安部

JR 等鉄道会社

保険所

DRAFT